

令和2年8月24日招集

令和2年第9回 にかほ市教育委員会会議録

にかほ市教育委員会

令和2年第9回にかほ市教育委員会会議録

1. 期 日 令和2年8月24日 月曜日
2. 場 所 金浦公民館 軽運動室
3. 開 会 午前 9時25分
4. 閉 会 午前10時32分

5. 出席委員 教育長 齋 藤 光 正
委 員 佐々木 郁 子
委 員 吉 泉 聡
委 員 小 松 雅 子
委 員 伊 藤 知

6. 説明のための出席者

教 育 次 長	齋 藤 一 樹
教育総務課長	池 田 智 成
学校教育課長	菊 地 新 吾
学校教育課副主幹	佐々木 妙 子
生涯学習課長兼図書館長	
兼仁賀保勤労青少年ホーム館長	竹 内 健
仁賀保公民館長	齋 藤 晴 美
白瀬南極探検隊記念館長	阿 部 和 久
フェアイト子ども科学館長	佐々木 孝 人
文化財保護課長	今 野 和 彦

7. 書 記 教育総務課主査 齊 藤 沙 織

8. 会議に付した議案

- 議案第62号 令和2年度教育費9月補正予算について
議案第63号 令和2年度（令和元年度事業）教育委員会に関する事務
の点検・報告書について
議案第64号 令和3年度使用中学校教科用図書の採択について
議案第65号 令和2年度要保護・準要保護児童生徒の認定について

9. 可決した議案

議案第62号 令和2年度教育費9月補正予算について

議案第63号 令和2年度（令和元年度事業）教育委員会に関する事務
の点検・報告書について

議案第64号 令和3年度使用中学校教科用図書の採択について

議案第65号 令和2年度要保護・準要保護児童生徒の認定について

10. その他の確認事項

- (1) 令和2年第10回教育委員会臨時会は、9月2日（水）午後5時から、第11回教育委員会は、令和2年9月25日（金）午後1時30分から金浦公民館で開催することにした。

11. 会議の要旨

【開会 午前9時25分】

【教育長】

これから令和2年第9回にかほ市教育委員会を開催いたします。今回の出席委員は5名であります。日程の第1 会議録署名委員の指名を行います。委員には、吉泉委員と伊藤委員にお願いしたいと思います。書記には事務局の齊藤主査を指名いたします。

それでは、日程の第2 議案第62号 令和2年度教育費9月補正予算について教育総務課長から順に説明をお願いします。

（教育総務課長 説明）

（学校教育課長 説明）

（生涯学習課兼図書館長兼児童福祉少年ホーム館長 説明）

（フェライト子ども科学館長 説明）

（白瀬南極探検隊記念館長 説明）

（文化財保護課長 説明）

【教育長】

各課長から説明がありましたが、議案第62号について、質問等はありませんか。

【伊藤委員】

学校教育課の歳出予算で、寄附金で備品を購入するという説明がありましたが、歳入には計上しないのでしょうか。

【学校教育課長】

寄附金は総務課で取り扱っているのです、歳入は総務課で計上します。寄附金全体の中の一部を学校に使うということでもあります。

【伊藤委員】

それでは、相手方から、学校教育に使ってほしいという目的が示された訳ですか。

【教育次長】

相手方から、総務課に寄附したい旨の連絡があり、一部を学校のために使ってはどうかという話があったものです。

【伊藤委員】

わかりました。もう一つ質問ですが、教職員の胃がん健診について、受診者は何名ですか。

【学校教育課長】

9人です。

【伊藤委員】

にかほ市の教職員はそれだけ若いということですか。

【学校教育課長】

この検診は希望制です。人間ドックを受けない先生方は、一般健診を受けますが、胃検診は無いので、それに代わるものを要望されていました。バリウム健診しかできないということで、少ない人数になったと思われます。

【伊藤委員】

受診者が少ないと、次の年に受入れしてくれないので、この後、増えていけばと思います。

それから、成人式について、開催を予定しているということでしたが、教育委員もそうですが、社会教育委員も関わってくると思います。開催について協議されましたか。それと、開催するという最終的な判断は、どのタイミングで行ったか教えてください。当然、都会から来る子どもたちもいるので、会いたいというのはわかりますが、そこを食い止めるのは教育委員会、行政しかないと思いますが、そこをどう考えていますか。

【生涯学習課長】

今回は、成人式での3密を回避し、インターネット配信するために、会場運営をホテルに委託するための予算であります。コロナ感染防止を図りながら、開催できるよう予

算措置するものです。現時点では成人式開催に向けて進めておりますが、実際の判断は今後に行います。対象者にアンケートを実施し意見を聞き、他市の状況を勘案し、関係者とも相談しながら、最終的に判断して参りたいと考えております。

【伊藤委員】

他市の動向も重要だと思いますが、この状況では、にかほ市独自の判断も重要になってくると思います。その点も含めて、後手に回らないようにしていただければと思います。

それから、Wi-Fi の整備は良いと思いますが、今後、見る人の環境整備もしていかなければならないと思います。文化祭は、例年であれば、高齢の方も多く来場すると思います。その方たちが、オンラインの映像を見るのかという懸念があります。そのときに、整備はしたけど、見る人が少ないという状況になったら、整備したお金が無駄になってしまいます。文化祭の活動を応援していくのであれば、見る人の環境も整えていく必要があると思います。

【生涯学習課長】

芸能部門の発表は、動画で見ていただくこととなりますが、今年度は、3 公民館でロビーや部屋を借りて、サテライトで見られる方法を考えております。仁賀保高校の生徒から協力を得て進めていく予定です。

【伊藤委員】

最後に、細かいことで申し訳ないのですが、フェライト子ども科学館の浄化槽ブロワーについてです。当然、修理は必要ですが、定期点検は、法定のものです。普段の点検はどの業者がやっていますか。その業者から、そろそろ壊れるという報告も出ていると思います。壊れて、補正してということの繰り返しではなく、計画性をもってPM（予防保全）していくということを、私が議員の頃から提案しています。実施計画にあげて、定期的に修繕していく必要性を本当に感じていますか。こうして突然出てくるのは、理解し難いです。

【フェライト子ども科学館長】

業務を請け負っているのは、昭和興業です。定期的に点検を行いまして、修繕が必要な部分については、都度、報告があります。実際は、壊れてから交換するという状況です。今までは、予算の範囲内で修繕しておりましたが、今回は、予算より額が大きかったために、計上させていただきました。

【伊藤委員】

わかりました。

【教育長】

今、伊藤委員から指摘がありました成人式については、冬の開催が、にかほ市と男鹿市、秋田市、由利本荘市の4市でありますので、足並みを揃えていく部分もあると思います。情報共有しながら具体的に進めてください。それから、Wi-Fiを整備すること自体を目的にしないで、何にどう活かしていくか、仁賀保勤労青少年ホームだけでなく、各施設とも意識していただきたいと思います。それから、保守点検については、指摘があったとおり、ただ点検するのではなく、見通しを持って進めていく必要があります。ただ、財政的な面ですぐに修繕することも難しい訳ですが、定期的に交換、修繕していかなければ、更に大きな修繕料を浪費することになるということを説明していかなければ、訴えていかなければならないと感じます。

他に、質問等ありませんか。

(なしの声)

【教育長】

異議がないと認めまして、議案第62号については原案どおりに承認いたします。

次に、日程の第3 議案第63号 令和2年度（令和元年度事業）教育委員会に関する事務の点検・報告書について、教育総務課長から説明をお願いします。

(教育総務課長 説明)

【教育長】

教育総務課長から説明がありましたが、3人の外部評価委員の方から、教育委員会の事業について、様々なご指摘、提言をいただきました。

議案第63号について、質問等はありませんか。

【伊藤委員】

就学援助費に関する事務についてですが、効率が悪いという評価がありますが、資料の中に、申請件数が多いときも、少ないときも事務処理の方法が同じであると書いてあります。件数が多いときも、別の方法をとれない訳でしょう。それに関して、効率が悪いというのはどうなのかと思います。評価委員3人の話し合いの中で、どういう形で効率が悪いという評価に至ったのか、説明できるようであれば、説明をお願いします。

【学校教育課長】

効率が悪いと評価した部分は、学校教育課内の評価であります。効率が悪いという評価をした理由については、判定材料とする世帯の収入の把握を、源泉徴収票を申請者から受け取ることで行っていましたが、継続の認定時期を2月から9月に変え、税務課から収入の情報をもらうことで、申請者から提出いただくなくても良くなりましたし、一

括で照会した方の情報を知ることができるので、現在は改善されたということです。

【伊藤委員】

わかりました。

【教育長】

今は、効率の悪い点は、改善されているということです。

他に、質問ございませんか。

【小松委員】

なかよし宿泊学習についてですが、特別支援学級の先生が引率するけれど、先生の人数は増やすことができない中で、特別支援学級の生徒は増えているという状況ですね。親御さんやPTAを巻き込めないのかなと思いました。学校訪問で、生徒さんたちの様子を見ていても、とても良い機会だと思いますし、これから活動の幅も広がればと思いますので、先生方の負担も少なくできるように、継続していただきたいと思います。

【学校教育課長】

今後、様々な活動で協力をお願いすることはできると思います。検討していきたいと思っています。

【教育長】

この宿泊学習の目的は、家族の手を離れて、生活における自立、友だちとの共同活動を行うことを目指すものですので、どの保護者も中に入れない、入れたとしても外で見守ってもらうようにしています。今後は、各特別支援学級の先生も動員しながら、事業を行っていきたいと考えておりますので、委員の皆様からも、よろしくお願いします。

他に、質問はありませんか。

(なしの声)

【教育長】

異議がないと認めまして、議案第63号については原案どおりに承認いたします。

次に、日程の第4 議案第64号 令和3年度使用中学校教科用図書の採択について、学校教育課長から説明をお願いします。

(学校教育課長 説明)

【教育長】

議案第64号について、質問等はありませんか。

(なしの声)

【教育長】

異議がないと認めまして、議案第64号については原案どおり承認いたします。

次に、日程の第5 議案第65号 令和2年度要保護・準要保護児童生徒の認定について、学校教育課長から説明をお願いします。

(学校教育課長・佐々木副主幹 説明)

【教育長】

それでは、議案第65号については、新規の申請があった2件のうち1件を認定、1件を認定しないことに決定してもよろしいですか。

(異議なしの声)

それでは、このとおりに決定します。

次に、日程の第6 報告に入ります。私からは、ネット・ゲーム依存症への対策についてお話ししたいと思います。世界保健機関は、令和元年5月に「ゲーム障害」を疾病と認定しました。そのことから、他県においては、ネット・ゲーム依存症対策を推進するために、条例を制定しているところもあります。それにならい、秋田県大館市の教育委員会が条例制定に向け取り組んでいましたが、ある県の条例が人権侵害にあたるということで、県が訴えられ、裁判になっています。そのため、大館市もいったん取り組みを休止しまして、裁判の動向を見ているところです。コンピューター・ゲームについては、本市も同じように、本格的な対策を講じていかなければならないと思います。特に、今回の臨時休業によりまして、インターネットから離れることができない「ネット病」になりつつある生徒もいるのではないかと推察されます。インターネットの適切な利用については、学校でも指導を強化しています。何度も指導を行っていますし、PTAの研修事業でも話題として取り上げ、啓発を図っています。しかし、利用の決まりを作っていない、約束していないという家庭がたくさんあります。そうしたことを考えますと、私たちの教育委員会、学校だけでは解決できないと感じます。家庭においては、保護者が手に負えないということで、学校に何とかしてほしいと要望するケースや、どこに、どう相談すればいいのかわからない家庭もあるようです。そこで、私が思うのは、市の行政と相談しながら、回復支援に取り組む組織、または、気軽に相談できる組織を教育委員会を含めた市全体の組織として設置していけば良いのではないかと思います。相談者に助言したり、治療のための病院を紹介してもらえるなど、気軽に相談できる組織が必要であると思います。それから、ゲームをやめない、親の言うことを聞かないというのは、信頼関係がうまく築けていないということです。親との信頼関係を再構築するこ

とによって、自然とゲームから離れていった事例もあります。自治体においては、今後、条例化は必須となってくると思います。子どもたちが「ゲーム障害」によって、集中できないとか、寝れないなどの精神的、体力的な問題につながっていくとすれば、全市民が一体となって取り組まなければならないと感じます。そのためにも、条例化を進めるべきと思いますが、裁判の様子を注視しながら、この問題について考えていきたいと思っています。私からは以上です。

それでは、教育次長からコロナ対策等について、情報がありましたら、報告をお願いします。

(教育次長 報告)

【教育長】

それでは、教育総務課長から順に報告をお願いします。

(教育総務課長から順に報告) 各課からの報告は別添、資料参照

【教育長】

以上で報告を終わります。

次回の教育委員会臨時会は9月2日(水)、定例会は9月25日(金)の午後1時30分から金浦公民館で開催いたします。以上で本日の委員会に提案された議案の審議はすべて終了しましたので、第9回にかほ市教育委員会を閉会いたします。

【閉会 午前10時32分】

署名

にかほ市教育委員会 教育長

齋藤 光正

〃

委員

吉 泉 聡

〃

委員

伊藤 知

ネット・ゲーム 依存症対策は？

～条例制定が必要か～

にかほ市教育長 齋藤 光正

インターネットやコンピュータゲームの過剰な利用は、利用時間を自分でコントロールできなくなり、日常生活に支障が出るなどの問題を引き起こすため、令和元年5月に、世界保健機関において「ゲーム障害」が疾病と認定されております。

そのような状況の中、他県においては、児童生徒のネット・ゲーム依存症対策を推進するため、コンピュータゲームの使用時間を制限する内容を含んだ「条例」を制定しているところもあります。

秋田県では、大館市教育委員会が「条例制定」に向けて積極的に、そして具体的に取り組んでいるところでもあります。

しかし、「人権侵害」という視点から裁判にかけられている状況であるために、大館市もいったん活動を休止し、裁判の動向を見ているところでもあります。

本市においても同じように、児童生徒のコンピュータゲーム等の使用に対する対策を講じていかなければならない状態になっております。

現在、本市の各学校においては、インターネットやコンピュータゲームの適切な利用の仕方について指導しているところです。

本市としては、現在のところ条例を制定する予定はないが、児童生徒のインターネットやコンピュータゲームの使用についての約束がなされていない家庭もあるという調査結果もあるために、各家庭に対して、インターネットやコンピュータゲームの過剰な利用の危険性を周知するとともに、利用の適切な時間等について、子どもとの約束をすること等について、引き続き啓発を図っているところです。

1. 本市の小中学校の所持率は？

- 1) 通信機能付き端末の保持
・小学校 (82.5%) 中学校 (94.2%)
- 2) スマートフィルタリング着用
・小学校 (36.0%) 中学校 (64.3%)
- 3) LINEの利用
・小学校 (35.4%) 中学校 (87.1%)
- 4) ルールの決定
・小学校 (69.8%) 中学校 (63.9%)

2. 「ゲーム依存」の現状は？

- ・苦しんでいる人の数の実態ははっきりしていない。先進的に回復支援に取り組む施設には相談が絶えない。
- ・本市においても、実態は明白ではないが、「依存症」になっている子どもになりつつある子どもがいるだろうと推察される。
- ・保護者や家族の指導に限界があり、対応に苦慮している家庭もある。

3. 「ゲーム依存」からの脱出方法は？

- 「回復支援に取り組む組織」「気軽に相談することができる組織」の設置
- 親子の信頼関係の再構築
～親自身も変わり、子どもも変わり、ゲームから離れさせていく。～
- 自治体における「条例化」

教育総務課

1. 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急支援状況

○にかほ市学生生活緊急支援給付金

・ 6月申請：145人

・ 7月申請：45人

※内訳：大学132人、短大11人、専門44人、高専1人、大学院2人

○にかほ市奨学資金特別貸与

・ 6月申請：3人

・ 7月申請：3人

※内訳：大学5人、短大1人

2. 工事等の完成状況 ※8/7 期限・50 万円以上

○小学校空調設備設置工事：¥95,700,000円

内容：市内4小学校普通教室エアコン設置（50教室）

○中学校空調設備設置工事：¥59,950,000円

内容：市内3中学校普通教室エアコン設置（29教室）

○平沢小学校校舎脇架橋補修工事：¥6,663,800円

内容：望海公園へ渡る橋のコンクリート片の落下防止

○院内小学校小荷物専用昇降機修繕工事：¥1,320,000円

内容：巻上機、制御機器の交換

○院内小学校電話設備交換工事：¥572,000円

内容：職員室電話機増設（2台→4台）に伴う校内電話設備交換

○象潟小学校家庭科室等転落防止手摺設置工事：¥764,500円

内容：3F 家庭科室、2F 理科室、2F 会議室の窓に転落防止バー設置

○金浦中学校教室棟ベランダ手摺取付部補修工事：¥1,320,000円

内容：経年劣化による取付部のひび割れ等の補修

○象潟中学校ソフトボールグラウンド整備工事：¥1,980,000円

内容：土補充、飛砂抑制、整地

○象潟中学校音楽室排煙窓修繕工事：¥1,001,000円

内容：排煙窓開閉不能のためサッシ枠、ワイヤー等交換

○院内小学校備品購入事業：¥566,500円

内容：大型4人ブランコ ※更新

○金浦中学校備品購入事業：¥1,254,000円

内容：スライダー曲面黒板（ロールスクリーン付き）※機能向上

○金浦中学校備品購入事業：1,067,000円

内容：生徒用の机とイス（計40組）※更新

○象潟中学校備品購入事業：1,848,000円

内容：生徒用の机とイス（計86組）※更新

学校教育課

1. 事業報告

- 7月28日（火） 教科用図書採択地区協議会
- 7月29日（水） にかほ市初任者研修
- 7月31日（金） 夏休み学習会（サマスタ）象潟公民館
- 8月 3日（月） 夏休み学習会（サマスタ）金浦公民館
- 8月 5日（水） 夏休み学習会（サマスタ）仁賀保公民館
- 8月11日（火）～14日（金） 学校閉庁日
- 8月18日（火） 2学期始業式

2. 事業計画

- 8月25日（火）～9月3日（木） 保育園、こども園訪問
- 8月26日（水） にかほ市校長会
- 9月 8日（火） 本荘由利校長会
- 9月23日（水） 就学時健診（金浦）
- 9月24日（木） にかほ市教頭会
- 9月29日（火）～10月7日（水） 学校訪問

生涯学習課・金浦公民館

1. 事業報告

8月6日	浜っ子クラブ	参加15人
8月10日	ほんわっカフェ	
8月17日	指でくるくる心ほっこり*和みアート	参加5人

2. 事業計画

9月7日	浜っ子クラブ
9月10日	ほんわっカフェ
9月15日	ケア&トレ体操教室
9月28日	指でくるくる心ほっこり*和みアート
9月28日	0歳からのお片づけレッスン

※第31回日本海へ響け！太鼓の祭典。中止決定

※市民文化祭

【展示部門】 10月24日～来年3月31日

各公民館ギャラリー及びJR仁賀保駅ギャラリーへ展示

【発表部門】 10月31日、11月1日

仁賀保勤労青少年ホーム 無観客開催 オンライン配信

※成人式 1月10日 実施に向けて開催方法を検討
(補正予算に係る経費を計上)

図 書 館・仁賀保勤労青少年ホーム

1. 事業報告

【図書館】

3館合同企画 8月1日(土)～15日(土)

夏のお楽しみ企画「おぼんだま」106組

テーマ展示

こぴあ 「【夏に読みたい絵本】

きみの夏を楽しもう～かき氷、ひまわり、昆虫、海～

「あの夏の記憶～75回目の終戦記念日～」

「SDGsとは?～戦争や貧困のない世界をめざして」

象潟分館 「読んで涼しさを感じてほしい」

仁賀保分館 「ミステリーの世界」

【仁賀保ホーム】

8月1日～9月30日 展示室一般無料開放

8月6日(木) トレーニング講習会 25名参加

8月18～19日 仁賀保金七郎関連資料の現物借用(3点)

【栃木県鹿沼市教育委員会及び栃木県立文書館】

8月21日 仁賀保金七郎関連資料の現物借用(1点)

【由利本荘市教育委員会】

2. 事業計画

【図書館】

8月28日(金) にかほ市読書感想文審査会 一般の部課題図書選定

【仁賀保ホーム】

9月3日(木) トレーニング新規利用者講習会

8月25日～11月15日 栃木県鹿沼市教育委員会及び栃木県立文書館並びに
由利本荘市教育委員会より借用した
仁賀保金七郎関連資料の現物展示(4点)

仁賀保公民館

1. 事業報告

- 7月31日（金） パソコン講座「活用編」①
「Windows10の新機能とWi-Fi 丸わかり」
参加者 12人
- 8月 7日（金） キッズユートリック「創作体験」
参加者 49人
- 20日（木） カラダ元気！講座「月いち脳トレ筋トレコース」①
参加者 9人
- 21日（金） にかほ市女性団体協議会 連絡会議
参加者 13人

2. 事業計画

- 8月26日（水） 大人のためのほっこり講座「谷さんのおはなしカフェ」
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため9月9日に延期
- 28日（金） パソコン講座「活用編」②「名刺・名札を作ろう」
- 31日（月） キッズユートリック「砂浜で遊ぼう」
- 9月 3日（木） カラダ元気！講座「月いち脳トレ筋トレコース」②
- 5日（土） ニカホ再発見！自然観察会②
「祓川の湧水と花立湿地帯を訪ねて」
- 12日（土） 元気のでる古典講座「万葉集」①
- 16日（水） むらすぎ学園「軽スポーツ」
- 17日（木） カラダ元気！講座「月いち脳トレ筋トレコース」③
- 19日（土） キッズユートリック「ウォークラリー勢至公園を歩こう」
- 23日（水） 「クリスマスリース」をつくりましょう！
- 25日（金） パソコン講座「活用編」③「オートシェイプの使い方」
- 26日（土） 笑って元気になる講座
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- 28日（月）・29日（火）
パソコンの困った解決講座

象潟公民館

1. 事業報告

- ・ 7月28日(火) 友遊くらぶ① はじめましての会 20人参加
- ・ 7月29日(水) 子ども版画教室① 7人参加
- ・ 7月30日(木) 子ども版画教室② 7人参加
- ・ 8月 4日(火) 友遊くらぶ② 2人参加
「リベリアの国旗を学んでみよう」
- ・ 8月 5日(水) 子ども版画教室③ 7人参加
- ・ 8月 6日(木) 子ども版画教室④ 7人参加
- ・ 8月18日(火) 高齢者学級白寿大学 物づくり 62人参加

2. 事業計画

- ・ 8月24日(月) 絵手紙教室②
- ・ 9月 2日(水) 大人版画教室①
- ・ 9月 5日(土) ニカホ再発見！自然観察会 祓川の湧水と花立湿地帯
(仁賀保公民館との共催事業)
- ・ 9月 9日(水) 大人版画教室②
- ・ 9月12日(土) 友遊くらぶ サンキャッチャー(※1)をつくろう
(※1) 太陽の光を受けて輝き、プリズム効果により虹
のような光を作り出すインテリアアクセサリー
- ・ 9月14日(月) 高齢者学級白寿大学 スポーツ「ボッチャ(※2)」
(※2) 目標のボールに向けて、自分のボールをどれだ
け近づけられるかを競うスポーツ。カーリングに似
ている。
- ・ 9月16日(水) 大人版画教室③
- ・ 9月23日(水) 大人版画教室④
- ・ 9月30日(水) 大人版画教室⑤

フェライト子ども科学館

1. 事業報告

○入館者数の実績

	R2	R1	前年同期 比%	説 明
4～7月計	0	15,863	△100.0%	臨時休館:2/29～8/2(新 型コロナ対策、エントラ ンス修繕工事)
うち7月	0	3,565	△100.0%	

・8月の状況

8月3日(月)から再開

○新型コロナウイルス対策について(8月中)

- ・平日のみ開館(休館:土日祝日、お盆期間8/12～14)
- ・館内の人数制限:25人
- ・滞在時間:45分(15分消毒・換気)
- ・入館者への要請:記録票記入、マスク着用、検温の協力、手指消毒等
- ・団体受入休止
- ・実験工作教室等の休止

2. 事業計画

○9月20日(土) 3Dプリンター教室(一般コース)

○9月の開館について

- ・閉館日:日、祝日、月(定休日)
- ・団体受入(人数・時間制限あり)

白瀬南極探検隊記念館

1. 事業報告

(1) 入館者数の実績

単位：人，％

	R2	R 元	増減	説 明
4～7 月 計	1,154	4,411	▲73.8	4,5 月 臨時休館
うち 7 月	806	1,063	▲24.2	
8 月の状況	・移動自粛等の影響もあり、前年比 6 割程度減少している。 ・お盆期間（8/13-16）の入館者数は前年比 54.4％減少した。同期間の県外客の割合は 40.2％だった。 ・コロナ対策として、規定の入館者数（30 人）超過による入館制限を 3 回実施した。			

(2) 開館 30 周年記念事業

①来館者ウェルカムボード設置

期間：6 月 2 日（火）～年末まで **実施中**

②30 周年記念ポストカードプレゼント

期間：6 月 20 日（土）～年末まで（4 種類；現品限り） **実施中**

2. 事業計画

(1) 白瀬蠹追悼会（主催：南極探検隊長白瀬蠹顕彰会）

日時：9 月 4 日（金）15:00～

場所：浄蓮寺

(2) にかほミュージアム合同研修会（主催：にかほミュージアム連携協議会）

日時：9 月 7 日（月）13:30～17:00

会場：TDK 歴史みらい館、TDK ゲストハウス

内容：講演（オンライン）、ワークショップ、コロナ対策現場研修

演題：「博物館施設の新型コロナウイルス感染予防対策を思考する」

講師：宮原裕美氏（日本科学未来館 企画展示開発課マネージャー）

※事業中止

8/22 「国立極地研究所一般公開」 出展

9/5 「白瀬・南極フェア」

文化財保護課・象潟郷土資料館

1. 事業報告

8月 4日（火） 埋蔵文化財分布（事前）調査 向山地内

8月21日（木） 郷土史研究会 視察研修 17人参加

潟上市郷土文化保存伝習館（石川翁資料館）

秋田県立博物館「蓑虫山人ー秋田を歩いた漂泊画人ー」

2. 事業計画

9月 5日（土） 企画展「おくのほそ道の風景 ～不易流行の世界へ～」

期間 令和3年5月23日（日）まで

木版画家池田修三作品展「モノクロームから～」

前期 令和2年9月5日から12月27日まで

後期 令和3年1月5日から5月23日まで

※8月31日（月）～9月4日（金）まで展示替えのため休館